公立小中学校教員需要実績・予測(昭和62~平成34年度・全国)

公立小中学校 教員需要実績

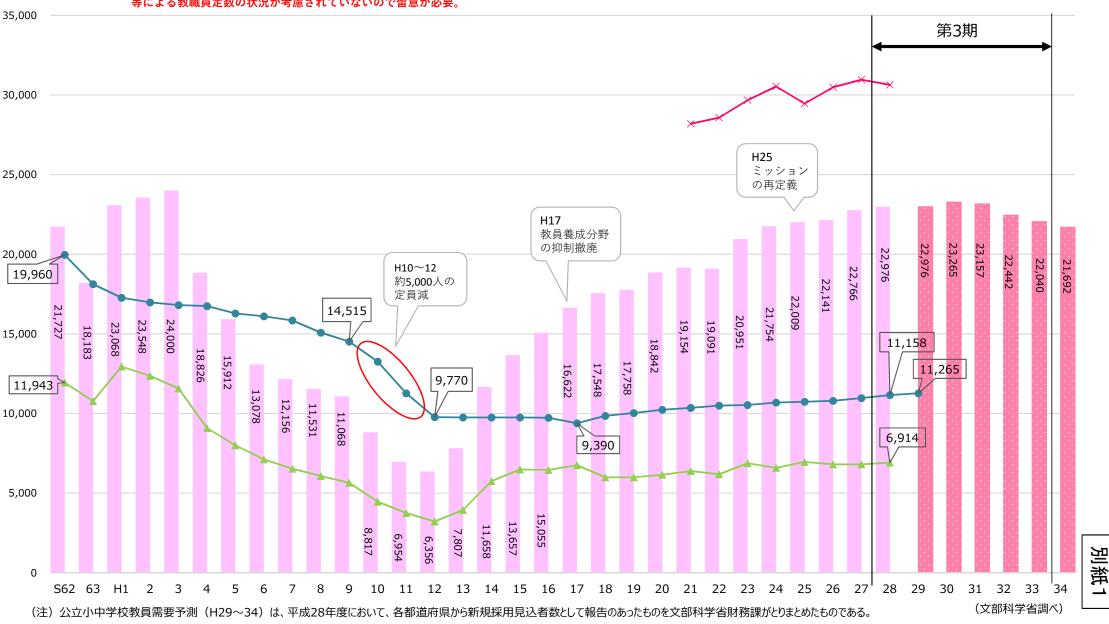
(人)

■■■ 公立小中学校 教員需要予測(文部科学省財務課調)(注)

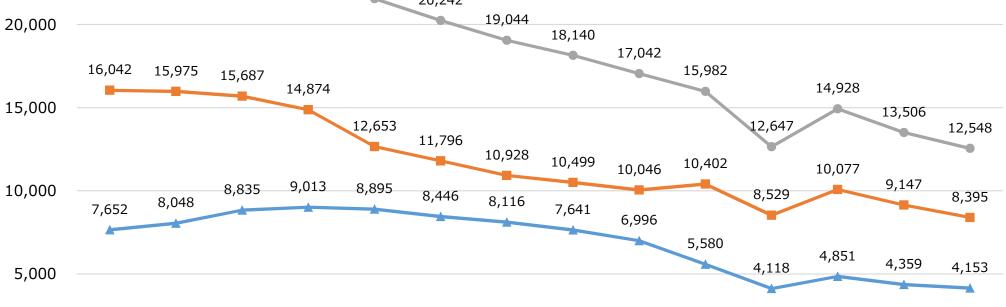
→ 国立大学教員養成課程 入学定員

- → 公立小中学校採用者に占める国立教員養成大学・学部出身者数
- ――小学校教諭免許状(一種・二種)を取得できる私立大学(短大含む)の入学定員

※本予測には、平成29年の義務標準法の改正に伴う通級による指導のための加配定数等の基礎定数化や2018年度までに策定することとされている「教職員定数の中期見通し」等による教職員定数の状況が考慮されていないので留意が必要。



公立小中学校教員需要推計(平成29年度~平成42年度・全国) (人) 30,000 25,000 −23,694 − 24,023 − 24,522 − 23,887 21,548 20,242





※養護教諭を含む

出典:山崎博敏委員提供資料